

たかはる

5

令和6年No.757
2024.May

祝 入学おめでとう



祝 高原町制施行90周年 祝

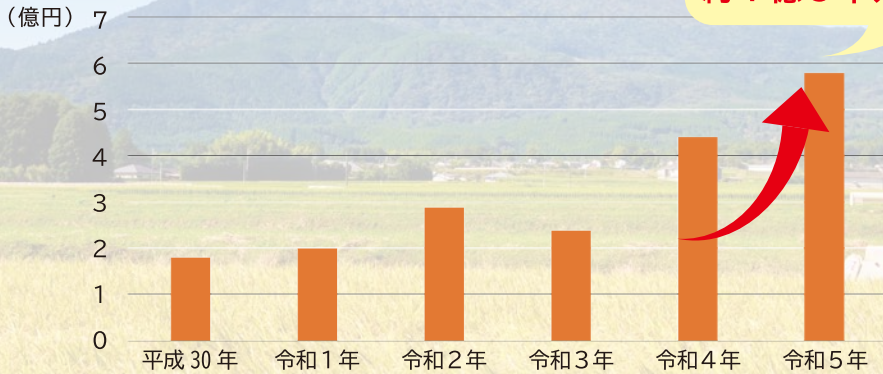
～5月関連事業～

5月24日 第1回高原町制施行90周年
SWC健幸グラウンド・ゴルフ大会

ふるさと納税

2年連続！過去最高額更新！！
納税額 5億 8,726 万円

前年度比較
約 1 億 5 千万円 UP



4年度：19,647件／440,526,000円

5年度：26,138件／587,267,400円

2年連続過去最高額更新

ふるさと納税の寄附金は自治体の取り組みまちづくりや復興支援など様々な事業に活用されます。

また、多くの自治体で、寄附に対する返礼品として地域の特産物などをお送りしており、寄附者にとっても魅力的な制度となっています。

高原町でも、ふるさと納税は重要な財源となっており、地域商社ツナガルたかはるに業務委託を行い、返礼品を取扱う町内の事業者の協力をいただきながら、促進に努めています。

年々利用者が増え続けているふるさと納税制度ですが、令和5年度は、10月の総務省によるルールの厳格化、県内での返礼品の運用に伴うトラブルによる風評被害など、良くも悪くもふるさと納税が大きく注目され、例年に無い動向を見せた年となりました。

そうした中でも、様々な取組を行い2年連続過去最高額となる2万6138件、5億8726万7千円の寄附を得ることができました。

◆ 取組

令和5年度中に地域商社ツナガルたかはるがふるさと納税業務で行った取組を紹介します

●ポータルサイトへの新規参入

新たに、NTTドコモ系列の納税サイト『ふるさと納税百選』、JR東日本の運営する『JRE MALL ふるさと納税』の2サイトの利用を開始し、新たな寄附者層の獲得に努めました。

●返礼品新規登録の促進

新たな事業者の参入、既存の事業者の新製品やリニューアル等によって、新たに60品目以上の特産品やサービスが返礼品に追加となりました。

●ワンストップ特例申請処理のオンライン化

例年、申請希望の寄附者が増加している『ワンストップ特例申請』の申請・処理を、従来の紙のみでの申請から、オンライン上でのデジタル申請も受付可能となる新たなシステムの導入を行いました。

●返礼品紹介ページの情報強化

既存の返礼品などでインターネット検索上埋もれがちになっていた返礼品の画像、品名・原稿の追加及び、キーワード対策等を施し、露出、寄附機会の増加を進めた。

●広告運用の強化

季節の返礼品や、新規登録返礼品の訴求強化のため、各ポータルサイト等でのWEB広告をより令和4年度以上に積極的に利用しました。

◆ 寄附金の用途

頂いた寄附金は、町の発展のために次のような事業に活用しています

子育て支援や、福祉支援、産業振興支援といった通常の寄附金の使い道に加え、令和5年度は以下の2つの使い道の下、ふるさと納税の寄附を募りました。

● 災害支援『令和5年8月台風・豪雨被害 緊急支援寄附』

8月9日から10日にかけて上陸した台風6号の大雨・暴風により、町内各所で発生した土砂崩落による道路の寸断や園芸施設・水産施設等の埋没、断水などの被害を受け、災害復興を目的とした寄附を募りました。



● ガバメントクラウドファンディング（GCF）

『日本発祥の地「たかはる」を子供たちの誇りに！

唯一無二のシビックプライドの醸成』

日本に唯一、高原町にのみ残された神話伝承を広く伝え、この地で生まれ育つ子供たちの誇りを醸成する事に重きを置いた活動に充てる支援として3か月間の期間限定で運用。日本発祥地まつり、史跡・観光資源の保全整備、子供たちを育むSDGs・脱炭素にむけた環境整備等を用途として募集を行いました。



新規返礼品

令和5年度から高原町ふるさと納税の新たな返礼品となったものについて紹介します。

奥霧島のはちみつ



寄附者の声

甘くて美味しい！
コーヒーと紅茶に入れたら甘くて美味しかった！4歳の子供が甘くて美味しい紅茶と喜んでた！

牛すじボイル



寄附者の声

めちゃうちゃ美味しい。海外のものは臭いがダメでした。これはボイル済みで美味しいです。おでんとビーフシチューにしました。

粗びき手ごねハンバーグ



寄附者の声

数日で届いて早さにびっくり。そしておいしさにびっくり。お肉は甘くぷりぷりだし、お手軽に焼けるのもいい。また余裕があったらリピートしたいです。

犬猫等愛護事業支援



寄附者の声

犬、猫のために何かしたかった。出身が宮崎なので、宮崎の愛護団体をまずは応援したい。頑張ってください。

～この他にも続々ラインナップ中～

- アイシングクッキー
- オリジナルピザセット
- アールスメロン
- 紅はるか
- せとか
- ハイビスカスローゼルティー
- お楽しみアイスクリームセット

出品者募集中！

まずはご相談ください！

【お問い合わせ先】

奥霧島地域商社ツナガルたかはる(株)

☎21-2639

令和5年度実績報告

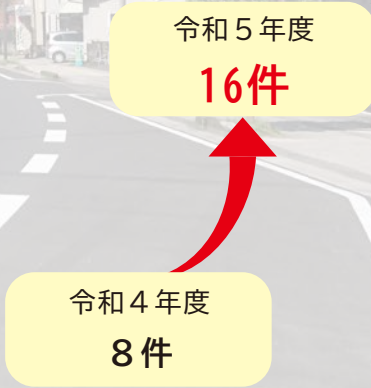
企業版ふるさと納税

令和5年度は次の企業から多数の寄附をいただきました。

公表について承諾をいただいている企業のみご紹介させていただきます。

(※金額の空欄は非公表)

企業名	金額
株式会社日光製作所	
医療法人 雄信会	500,000円
ATLIKE	300,000円
高原ミネラル株式会社	500,000円
株式会社宮崎太陽銀行	
株式会社社長友総研	500,000円
株式会社カンパイ	
医療法人 雄信会	500,000円
協働組合鹿児島みらい研究所	
a-project株式会社	500,000円
他6社	
合計	13,901,200円



◆寄附金の用途

頂いた寄附金は、町の発展のために次のような事業に活用しています

近年、地方創生への関心が高まる中、企業版ふるさと納税は、地域活性化に欠かせない存在となっています。本町もこの制度を活用し、様々なプロジェクトを推進しています。

『高原町を未来へ！ 企業版ふるさと納税で支える地方創生プロジェクト』



企業版関係人口づくり事業

町にゆかりある企業（企業版関係人口）に、高原町の課題解決や活性化の一翼を担っていただくための仕掛けや仕組みづくり

【具体的な事業案】

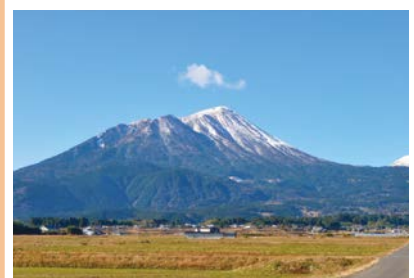
- ・企業版関係人口づくり推進協議会の活動
- ・体験型アクティビティ開発

温泉・サウナ環境向上事業

高原町の貴重な資源である温泉やサウナを活用し、『奥霧島温泉郷』としてのブランドイメージの確立と町への集客促進

【具体的な事業案】

- ・「奥霧島温泉郷」PR関連事業
- ・サウナ大使の委嘱



高千穂峰環境整備事業

天孫降臨の地であり日本発祥の地である高原町・高千穂峰を、町内外の方に楽しんでいただくための登山道を取りまくハード・ソフトの環境整備

【具体的な事業案】

- ・高千穂峰登山道整備
- ・レストハウス再整備

たかぼー はるちゃんのおしえて!! ふるさと納税



ふるさと納税って何？

ふるさと納税とは、生まれた故郷や応援したい自治体などに寄附を行い、後日申請を行うことで、その寄附額の一部が所得税及び住民税から控除される仕組みのことです。寄附金は、地域活性化や住民サービスの充実などに活用されます。

●ふるさと納税のメリット！

応援したい地域に貢献できる

寄附金の使い道の観点から、寄附先の自治体を選ぶことができます。

寄附金控除を受けられる

控除上限額内で寄附を行うと、所得税の還付、住民税の控除を受けることができます。

地域の特産品を受け取れる

多くの自治体で寄附の返礼品として特産物をお届けしています。

●ふるさと納税の自治体の使い道

ふるさと納税の使い道として代表的なものは以下のとおりです。

- ・地域活性化
- ・環境整備、自然保護
- ・復興支援
- ・動物保護
- ・産業活性化
- ・教育
- ・子育て支援
- ・観光
- ・スポーツ振興



企業版ふるさと納税って何？

企業版ふるさと納税とは、個人で行うふるさと納税とは異なり、企業が自治体に対してふるさと納税を行う制度です。

返礼品の制度はなく、応援する自治体やその自治体の事業に寄附するものとなっています。

●企業版ふるさと納税のメリット！

地方創生に貢献

いただいた寄附金は地域の観光振興や地域産業の支援などに活用されます。

法人税等の税負担軽減

最大9割の税負担となる軽減効果があります。

企業としてのPR効果

自治体によって寄附いただいた企業名をホームページや広報誌等で紹介します。

企業のかで高原町を元気に!!

高原町では寄附をいただいた企業にベネフィット等も準備しています。高原町の取組に賛同いただき、寄附を通じて持続可能な発展に協働していただける企業を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ先】

〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899
産業創生課 たかはるPR係

TEL0984-42-2128 FAX0984-42-4623

E-mail sangyou@town.takaharu.lg.jp

令和6年度職員体制

町長 高妻 経信
副町長 横山 安博
教育長 西田 次良

総務課 (直通 42-2112)

統括主監 花牟禮 秀隆
課長 末永 恵治
行政係長 南 健一郎
主査 眞方 康孝
主査 今西 光大
主査 早野 由利加
主任主事 山下 杏奈
財政係長 芝田 和之
主査 新福 竜太
主任主事 瀬戸 皓太

課長補佐兼
危機管理係長 瀬戸山 幸一
主査 中村 真琴
宮崎県庁派遣 東 一樹
宮崎県庁派遣 瀬戸口 祥平
公益財団法人宮崎県市町村振興協会派遣

中嶋 秀一
山内 翔太
高尾 千春
岡田 良博
東 康太
山下 未紀
小城 大和

総合政策課 (直通 42-2115)

課長 横田 秀二
課長補佐兼
企画政策係長 高野瀬 博文
副主幹 清水 梨那
(宮崎県交流職員)
主査 古川 一将
主査 平部 真也
デジタル推進係長(企画政策係兼務) 久保田 修平
主査(企画政策係兼務) 高原 太郎

税務会計課 (直通 42-2113)

(※会計室直通 42-2114)

会計管理者兼課長 中嶋 雄二
課税係長 六部一 智久
副主幹 松尾 一成
主査 中別府 宏貴
主査 井尻 詩織
主任主事(徴収係兼務)

柴内 雅史
末山 香織
徴収係長 上山 順司
副主幹 正入木 潤一
会計室長 山路 富志子
主査 中川 裕佳
主査 磯脇 めぐみ

町民課 (直通 42-1067)

課長 江田 雅宏
主幹兼住民係長 坂之下 心じみ
主査 徳井 美由希
主査 竹田 善彦

課長補佐兼環境係長 海老原 俊一郎
主任主事 石崎 宙也
保険係長 山路 昌志
副主幹 岸元 あずさ
主査 西元 隆太郎
主査 大坪 由良

福祉課 (直通 21-2422)

課長 馬場 倫代
課長補佐(総括) 釜 真由美
課長補佐(福祉担当)兼
福祉係長 岸元 誠樹
主査 黒木 智也
主任主事 川平 直人
高齢者あんしん係長 小久保 隆佳
主幹 里岡 百合子
副主幹 岡元 貴博
副主幹 山路 直樹
主査 下村 美樹
主査 大迫 拓也

養護老人ホーム峰寿園 (直通 42-1336)

園長 中原 圭一郎
副園長 東郷 啓之
副主幹(健康課健康推進係兼務)
小城 恵
副主幹 古川 裕子
副主幹 六部一 沙矢香
副主幹 久保田 雄一
主査 曾山 純子

健康課 (直通 42-4820)

課長 中村 みどり
課長補佐(総括)兼
健康推進係長 今塩屋 博子
副主幹(福祉課高齢者あんしん係兼務) 持井 康
主任主事 長友 将伍
主任技師(子育て支援係兼務) 中村 光希
課長補佐(子育て支援担当)兼
子育て支援係長 清永 加代子
副主幹(健康推進係兼務)

古市 亜由美
主査 林 史弥
主査(健康推進係兼務)

桐原 結花
留山 裕伍
主任主事

産業創生課 (直通 42-2128)

課長 森山 業
たかはるPR係長 江南 智玄
副主幹 唐仁原 美和
主査 石ヶ野 慎也
主査 田原 雄太郎
商工観光係長 大丸 晋平
副主幹 有村 和俊
主事 山村 凱斗

農政林務課 (直通 42-5134)

課長 中別府 和也
課長補佐(農政企画担当)兼
農政企画係長 田原 修司

副主幹 石山 直美
主任主事 末永 貴也
課長補佐(統括)兼
林務係長 増田 仁志
副主幹 恒吉 昌晃

農畜産振興課 (直通 42-5132)

課長 平川 昌知
課長補佐(農産園芸・畜産担当)兼
農産園芸係長 石山 拓磨
主事 原重 雄大
畜産係長 瀬戸山 博文
主査 鳥集 悠太
主任主事 正入木 莉奈
主事 原賀 絢都
課長補佐(総括)兼
農村整備係長 田中 伸一郎
調整官 中屋敷 一郎
主査 下村 裕太
主任主事(農産園芸係兼務) 瀬戸口 洋介

建設水道課 (直通 42-4959)

課長 酒匂 政利
管理係長 藤本 淳志
主幹 上野 早百合
主任主事 西 亮介
建設係長 金丸 隆誠
副主幹 川平 翔平
主任主事 吉元 優汰
水道係長 古川 潤二
主査 宮地 隆行

議事事務局 (直通 42-5138)

事務局長 平 真樹
事務局次長 外村 美保子
副主幹 小久保 さあや

農業委員会事務局 (直通 42-5134)

事務局長(併任) 中別府 和也
事務局次長(併任) 田原 修司
副主幹(併任) 石山 直美
主査 榎田 さや佳
主任主事 二宮 航大

国民健康保険高原病院 (直通 42-1022)

病院長 池田 直徳
主幹 池村 健一
副主幹 福岡 のり子
副主幹 塩見 慎吾
副主幹 高石 亜沙美
副主幹 横山 亜沙子
副主幹 相村 崇成
主査 串間 憂也
主査 松元 英里
看護総師長 古川 裕恵
看護師長 中別府 千重
看護師長 梅木 千恵
副主幹 松田 純代
副主幹 東 浩二
副主幹 新福 浩史
副主幹 松崎 幸子

副主幹 工藤 陽子
副主幹 井口 かおり
副主幹 中西 春代
副主幹 園田 智美
副主幹 新田 彩
副主幹 柞木 誠
副主幹 金丸 恵
副主幹 芝 香奈子
副主幹 藤本 由加理
副主幹 釘村 潤作
副主幹 田上 江美
副主幹 五反田 竜太
副主幹 北之園 直明
主査 永田 武士
主査 鶴田 静香
主任技師 南 大成
事務室事務長 外村 英樹
事務室事務次長 小久保 祐太
主事 轟木 聖也

教育総務課 (直通 42-1484)

課長 田中 博幸
教育対策監 安影 亜紀
学校教育係長 山下 浩樹
指導主事 柏木 友和
副主幹 広池 加奈子
主査 鳥井 恭兵
課長補佐兼
社会教育係長 寺師 淳一郎
副主幹 原田 朋子
主任主事 留山 貴裕
文化財係長(社会教育係兼務) 大學 康宏
主査(社会教育係兼務) 吉元 伸一

選挙管理委員会

書記長(併任) 末永 恵治
書記(併任) 南 健一郎
書記(併任) 眞方 康孝
書記(併任) 今西 光大

公平委員会

主事(併任) 平 真樹
主事(併任) 外村 美保子
主事(併任) 小久保 さあや

固定資産評価審査委員会

書記(併任) 南 健一郎

監査

書記(併任) 平 真樹
書記(併任) 外村 美保子
書記(併任) 小久保 さあや

県からの派遣職員

令和6年度に宮崎県から1名の職員が派遣されて来られました。



教育総務課 教育対策監
安影 亜紀

小中学校 校長

令和6年度の高原町内小中学校の校長先生を紹介します。今回、4名の校長先生が新たに転任して来られました。(※「◎」転任者)



高原中学校 校長
西岡 雅弘



後川内中学校 校長
◎中川 浩伸



高原小学校 校長
◎武田 透

退職者

令和6年3月31日退職された方は次のとおりです。

荒殿 ヒロミ	高原 寿志
田上 昌子	入佐 和彦
久徳 信二	内村 秀次
中武 利仁	安田 香菜
黒木 克英	林 麻理絵
足立 由麻	今西 麻美



広原小学校 校長
東 篤志



狭野小学校 校長
◎津曲 健



後川内小学校 校長
◎福山 憲昭

区長会

○新たに就任された区長



祓川区長
宮永 吉郎



中平区長
脇田 洋一



常盤台区長
長友 眞之

※下広原区は現在選考中

令和6年4月から2年間、各区の代表としてご尽力いただく区長が決定しました。区長会長には、永友重光区長（上後川内区）、副会長には、石橋峰晴区長（北狭野区）が就任されました。



○退任された方

祓川区	西川 嘉宏
中平区	古賀 孝治
下広原区	温谷 文雄
常盤台区	酒匂 一房

○引き続き就任される区長

前列左から	花堂区長	村田 經典	後列左から	西広原区長	西元 洋一
	蒲牟田区長	増田 正澄		上広原区長	西脇 京春
	北狭野区長	石橋 峰晴		上麓区長	西村 四男
	南狭野区長	栢木 信治		下麓区長	麦田 芳信
	湯之元区長	松石 忠		出口区長	中島 勤
	上後川内区長	永友 重光		鹿見山区長	小久保幸一
	下後川内区長	大浜 公芳		並木区長	山崎 隆
	川平区長	川平 信男		小塚区長	蒲生 義隆

安全な学校生活のために

3月25日、宮崎県生コンクリート協同組合連合会(木田正美会長)及び西諸地区生コンクリート事業協同組合(西村賢一理事長)から、新小学1年生へ防犯ブザーの寄贈と3万円の寄附がありました。

これは、新入学生へ防犯の意識を高めようと毎年行われているものです。子どもたちは防犯のために各自がランドセルにつけて、意識の向上に努めています。



地域住民と企業が協働した地域づくり

3月31日、鹿児島山自治公民館の取組として、おてらんば展望台周辺にツツジとシャクナゲの植栽が行われました。

当日は25名の方が参加し、220本のツツジと18本のシャクナゲが植えられました。このうち、シャクナゲの苗は有限会社 高山三幸観光・宮崎(濱松修三代表取締役)が寄贈されたもので、地域の住民と企業が一体となって地域づくりを行いました。現在、おてらんば展望台周辺には900本の花や樹木が植えられており、多くの方が訪れる観光地となっています。

第47回高原町総合畜産共進会開催!

3月29日、4月4日の2日間にわたり、第47回高原町総合畜産共進会(枝肉の部・(株)ミヤチク高崎工場、種畜の部・畜産振興センター)が開催されました。

今回の共進会には、肉用種牛の部に72頭、乳用種牛の部に9頭、肉牛枝肉の部に22頭の合計103頭の出品がありました。会場内では、町制施行90周年を記念し、当共進会を記録した写真展示コーナーの設置、地産地消と消費拡大運動への取組として、町内肥育農家で肥育された宮崎牛の販売と酪農家による牛乳のふるまいも行われ、町内畜産農家、関係者が一堂に会する盛大な共進会となりました。



左から 肉村さん、石山さん、鳥丸さん

○審査結果(順不同・敬称略)

- 【肉用種牛の部 グランドチャンピオン】
第3類『あい』号 (血統: 諒太郎 × 華春福 × 安福久)
出品者: 内村 芳照(上麓区)
- 【乳用種牛の部 グランドチャンピオン】
第2類『SH683 ブンク アミユレット カルア』号
出品者: 合同会社 石山牧場(常盤台区)
- 【肉牛枝肉の部 グランドチャンピオン】
『虎次郎』号 (血統: 耕富士 × 勝平正 × 福之国)
出品者: 鳥丸 軍三(花堂区)

地域の福祉を支える

4月1日、民生委員・児童委員の尾上茂子さん(下麓区)が退任され、新たに眞方美保子さん(下麓区)が民生委員・児童委員として就任されました。

民生委員・児童委員は、社会福祉の精神をもって住民の皆さんからの社会福祉に関わる相談に応じたり、支援を行う推進役として活動を行います。眞方さんの任期は令和7年11月30日までです。福祉に関することなど、お気軽にご相談ください。



左から 尾上さん、眞方さん



ありがとうを歌声に乗せて

4月6日、並木公民館で『みやまコーラス 30周年記念コンサート』が行われました。

当日は、大勢の方が来場され、懐かしい曲や童謡、高原町をテーマにした曲など、みやまコーラスの皆さんが奏でる心温まる綺麗なハーモニーに魅了されていました。

また、会場全体での合唱もあり、来場された方は思い思いに歌を楽しんでいました。

地域を守る消防団 入退団式を挙行

4月7日、ほほえみ館神武ホールで高原町消防団入退団式が挙行され、退団者及び新入団員並びに新年度の各部役職者へ辞令が交付されたほか、各表彰の受賞伝達が行われました。

退団者には、今後も消防行政への支援をお願いし、新入団員には、町民の生命と財産を守るため1日も早く消防技術を身に付け火災、災害対応に尽力いただくようお願いがありました。表彰者及び入退団者並びに新年度部長は次のとおりです。(順不同・敬称略)



○表彰者

消防庁長官表彰 永年勤続功労章
第2部 団員 森山 昌樹
日本消防協会定例表彰 精績章
第7部 団員 尾曲 洋一
日本消防協会定例表彰 勤続章
第5部 団員 大谷 勇

○退団者

元中央部 部長 黒木 克英
元第2部 部長 内田 裕治

元第2部 部長 久保田 和彦
元第4部 副部長 寺坂 秋光
元第4部 副部長 温水 道浩
元第5部 団員 奥 琢人

○入団者

第2部 団員 平部 真也
第2部 団員 川合 一生
第4部 団員 石山 翔平
第4部 団員 神田橋 光佑
第5部 団員 平川 貴稀

○令和6年度部長

女性部 部長 末山 香織
中央部 部長 荒殿 和博
第1部 部長 鳥井 恭兵
第2部 部長 鳥集 悠平
第3部 部長 福澤 卓志
第4部 部長 横山 敬史
第5部 部長 柴内 雅史
第6部 部長 鳥集 悠太
第7部 部長 久保田 恭平

登山シーズンの到来を告げる山開き

4月13日、高原町観光協会の主催で『高千穂峰山開き登山会』が開催されました。

当日は、町内外から20名程度の方が参加され、皇子原神社の鳥居前で安全祈願の神事を行った後、天孫降臨コースから高千穂峰山頂を目指しました。

登山開始直後は、あいにくの雨でしたが、次第に晴れ間も見え、参加者の方は、眺望や天孫降臨コースならではの植生などを思い思いに楽しんでいました。



全国からデコトラが集う！

4月14日、高原町総合運動公園で一般社団法人Dream Hope（永原伸也代表理事）主催の石川県能登半島復興支援チャリティーイベントin高原が開催されました。

当日は、全国から221台のデコトラと198台の旧車が展示され、県内外から多くの方の来場がありました。地元有志の交通整備の協力や都城高校ブラスバンド部の演奏などもあり、大いに盛り上がりを見せました。チャリティーでは100,782円の寄附金が集まり、被災地へと贈られました。



災害時に備えて協定を締結

4月16日、高原町役場にて、町内に事業所を置く株式会社勝吉木材（勝吉力斗代表取締役）と高原町による、『災害時における応急対策業務等に関する協定』の締結式を行いました。

この協定は、本町で災害が発生した場合に、町の管理する公共土木施設等における応急対策業務等を町と連携して実施していただくものです。これにより、災害の早期復旧を図ることが期待されます。



町木『たちばな』で町の特産品を

4月19日、高原町役場にて『たかはる・たちばな特産品コンテスト』の説明会が行われました。

これは、町木の『たちばな』を活用した特産品を開発することを目的に7月に開催されるコンテストに向けて行われたもので、当日は町内外から20名の事業者や高校生が参加しました。事業の概要説明の他、3名の講師による『たちばな』に関する歴史や商品開発における名称、デザイン等の重要性などの講演も行われました。





『自分の健康は自分で守りましょう』 健康に関するわだいをお届けします

ほほえみ館通信

子どもの予防接種のお知らせ



高原町では、感染症から子どもたちを守るために、予防接種事業に取り組んでいます。
ワクチンの内容は次のとおりです。かかりつけのお医者さんと相談しながら進めましょう。



【定期接種】

ワクチン	対象年齢・時期		接種回数
B型肝炎	1歳に至るまで		3回
ヒブ (インフルエンザ菌b型)	初回	生後2か月から5歳に至るまで	3回
	追加	初回接種終了後7か月～13か月後	1回
小児用肺炎球菌	初回	生後2か月から5歳に至るまで	3回
	追加	初回接種終了後60日以上の間隔をおいて	1回
四種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ	第1期初回	生後2か月から7歳6か月に至るまで	3回
	第1期追加	初回接種終了後 12か月～18か月後	1回
	第2期	11歳以上13歳未満 (二種混合)	1回
五種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ ヒブ	第1期初回	生後2か月から7歳6か月に至るまで	3回
	第1期追加	初回接種終了後 6か月～18か月後	1回
	第2期	11歳以上13歳未満 (二種混合)	1回
BCG	1歳に至るまで		1回
麻しん風しん(MR)混合	第1期	1歳から2歳に至るまで	1回
	第2期	小学校就学前1年間	1回
日本脳炎	第1期初回	生後6か月から7歳6か月に至るまで	2回
	第1期追加	初回接種終了後6か月以上経過した後	1回
	第2期	9歳以上13歳未満	1回
水痘	1歳から3歳に至るまで		2回
ロタウイルス	1価	出生6週0日後から24週0日後までの間	2回
	5価	出生6週0日後から32週0日後までの間	3回

五種混合とは・・・今までの四種混合に、令和6年4月1日からヒブが追加されたものです。四種混合とヒブの接種が終了していない方で、希望される方は、かかりつけ医にご相談ください。

【任意接種】

ワクチン	対象年齢		接種回数
三種混合	小学校就学前1年間		1回
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	第1期	生後1歳から生後2歳に至るまで	1回
	第2期	小学校就学前1年間	1回

※就学前1年間で接種する予防接種がありますので、お忘れのないように今一度ご確認をお願いします。

※ご不明な点は『健康課 子育て支援係』までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 健康課子育て支援係 ☎ 21-2423

いっぺんいっぺん高原

高原町の90年を振り返る

～水道施設整備～



一 昨年(2019年)の9月に宮崎県に襲

来した台風14号により、高原町では常盤台水源地区周辺の山林が崩壊し、町内の75%の世帯で断水が発生し、日常生活や事業所、学校などで水が利用できない事態となりました。断水の間、町民の皆さんには多大なご不自由をお掛けしましたが、業者の懸命な復旧作業により断水から10日目に仮復旧工事が完了し、給水を再開することができました。現在、水源地区周辺では山林法面進入道路及び水道施設の復旧工事が順調に進んでいます。

断水による影響は、計り知れないものがあり、私たちの日常生活はもとより、給水区域全体の社会経済活動に及ぶことを経験しました。一方で私たち町民は、水の大切さや霧島山からの湧水に恵まれた豊かな地域に住んでいることも改めて感じることとなりま

した。

現在、私たちは、蛇口を開ければ安全な水をいくらでも使うことができます。このことは私たちにとってごく当たり前のことですが、ここまでは先人たちの長期に渡る相応な苦勞があったことを忘れてはなりません。

今回は、高原町の水道施設整備について振り返ってみました。と思います。

高原町内の水道施設の整備は、昭和25年から計画的に進められてきました。それまでは井戸水や水田の用水が飲用や生活用水として使われていました。特に嘉永三年(1850年)に下川原用水路が完成し、より豊富な水が使えるようになりました。しかしながら大雨の度に水が濁り、衛生面や不安定な水量の問題があり、水道事業に着手する

ことになりました。当時、高原町では飲料水を介した赤痢などの感染症や寄生虫への対策として衛生環境の改善は急務となっていました。事業着手に向けて高原町が提出した陳情書及び上水道計画によると「昭和25年から昭和55年に町内11地域で施設を整備する。給水人口10118人。工事費28868(千円)。水道料月10m³まで120円。」となっています。

現在、町民の重要な生活基盤となっている上水道は、このように戦後の一大工事として整備が進められてきました。整備に着手した当時は、工用機械や技術がまだ遅れていた時代であり、水源施設、浄水場、配水池を整備し、町内全域に限らず給水管を敷設することは相当な難工事であったことが予想できます。工事に携わってきた業者の皆さんにご協力いただいた町民の皆さんに感謝したいと思います。

町では、水道施設の適正な管理を行い、これからも霧島山の恵みと先人に感謝しながら、町民の皆さんが安心して使っていただけのような安全な水を届けて参ります。

さかほこ 高原俳句会

五月号



高原

初鯉菜味ふんだん客を待つ
今 西 由美子

虚子の忌の深山霧島躑躅どき
坂 元 孝 徳

桜咲く屋根修理すむ集会所
佐土原 武 幸

曾孫飛べ武将兜を飾りけり
横 田 修

竹の子の目印探し目を皿に
内 村 登志美

口げんか言霊踊るやつこそそう
入 佐 典 子

草笛や学校帰り友と吹き
田 中 廣 子

山すそに一本元氣山ざくら
岩 崎 富美子

惑わされ心惹かれる初蝶よ
小 村 明 子

宮参り風吹き渡る艶さつき
中 園 直 子

出水期への備え

まもなく出水期を迎えます。出水期に向けた準備はお済みでしょうか。

集中豪雨や台風災害などによる風水害は、年々規模が大きくなる傾向で、その被害状況も激甚化しています。防災気象情報などに注意を払いながら、危険だと感じる場合は迷わず避難を行いましょう。

避難について、土砂災害の危険がある区域では、『立ち退き避難』が原則です。大雨や台風襲来時には、町がその都度指定して開設する避難所(エリアメールやテレビなどでお知らせします。)に避難をお願いします。

また、町が指定して開設する避難所以外にも、安全な親戚・知人宅への避難や地域で独自に安全な避難場所を設けるなどの方法もあります。

本町では大雨によるがけ崩れや土石流の発生が懸念される場所があり、県により土砂災害警戒区域の設定がなされています。昨年6月に配布したハ

ザードマップにも記載していますので、ご自宅がこれらの地域に該当する場所か確認をお願いします。

【土砂災害警戒区域(イエローゾーン)】

土砂災害が発生した場合は住民に危害が生じるおそれがある区域のことです。

【土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)】

土砂災害警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合に建築物が壊れて住民に著しい危害が生じるおそれがある区域のことです。

【土砂災害警戒情報】

土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、対象となる地域を特定して警戒を呼び掛ける情報です。県と気象庁が共同で発表します。この情報が出たら特に注意が必要です。

現在は、気象のデータの解析等が年々発達してきており、各メディアから様々な情報の取得が可能となっています。常に最新の気象情報を取得して災害に備えていただくようお願いします。

万一、異常現象を発見した場合は、役場総務課危機管理係へご連絡ください。

「高原町メールサービス」では、防災関連情報をメール配信しています。下記のURLに空メールを送るか、右記のQRコードを読み取る事で、登録することができます。町民の皆さんの登録をお願いします。
URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)



こくほのコミニ

～ 各種健診受付のご案内 ～

6月1日から特定・長寿・わけもん健診が次のとおり始まります。多くの方のお申込みをお願いします。

なお、特定健診及び長寿健診の場合は、健診料の自己負担金は頂きません。

また、わけもん健診については、健診料の自己負担金500円のお支払いをお願いします。

1 特定・長寿健診の受診について

○個別健診について

都合の良い日時を選択し、西諸管内の指定医療機関で受診してください。受診の前に、ほほえみ館が発行する受診券の交付を受ける必要があります。

○集団健診について(健診場所と健診日)

ほほえみ館：8月19日、10月27日、12月15日

鹿児島山農業構造改善センター：8月20日

上後川内地区多目的活動施設：8月21日

南狭野活性化センター：8月22日

下広原構造改善センター：8月23日

※わけもん健診の健診場所及び健診日も同様

2 各種健診の対象者について

○特定健診対象者：高原町国民健康保険の加入者で40歳から74歳までの方

○長寿健診対象者：高原町に住民登録のある後期高齢者医療保険加入の方

○わけもん健診対象者：高原町に住民登録のある20歳から39歳までの方

お問い合わせ先

町民課保険係 ☎42-1067

お知らせ

マイナンバーカード

窓口の開設について

仕事や学業などで、平日に窓口へ来られない方のために、次の日程で休日の窓口開設を実施します。

【5月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 5月26日(日)

午前8時30分～午後4時30分

(正午～午後1時を除く)

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

○予約締切日 5月22日(水)

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

- ・休日開庁については予約制です。必ず事前にご連絡ください。事前予約が0件の場合、開庁いたしません。
- ・正面玄関は施設されているため、役場西側(小学校側)からお入りください。
- ・窓口ではマイナンバーカードに関する手続きのみ受け付けます。紛失等によるマイナンバーカードの再交付(有料)は、平日のみの受け付けとなります。各種証明書の発行や住民異動届は受け付けできません。

15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067

Eメール

Cyouni@town.takaharu.lg.jp

銃砲刀剣類登録審査について

銃砲刀剣類については原則所持が禁止されていますが、美術品もしくは骨董品として価値があるものについては、銃砲刀剣類所持等取締法(銃刀法)に基づき登録することにより所持することが認められます。家屋等から古い刀剣等が出て来た場合は、所轄警察署に届け出た上、登録審査を受けなければなりません。令和6年度は次の日程で行われます。

○日時

令和6年5月16日(木) …①

8月21日(水) …②

11月22日(金) …③

令和7年2月3日(月) …④

午前9時30分～正午

午後1時～午後4時

○場所

県庁7号館4階743・744号室①

防災庁舎5階52・53号室②④

防災庁舎7階75・76号室③

※日程により場所が異なります。

◎その他

・審査時に持参するもの等については、次の連絡先にお問い合わせ下さい。

◎お問い合わせ先

宮崎県教育庁文化財課

☎0985・26・7250

5月は自動車税(種別割)を納める月です!

自動車税(種別割)は、4月1日現在で宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者又は、使用者に課税されます。

自動車をお持ちの方は、5月31日(金)までに自動車税(種別割)を納めましょう。

納付は、金融機関、県税・総務事務所、コンビニエンスストアのほか、ご自宅でもパソコンやスマートフォンからキャッシュレスで納めることもできます。

キャッシュレスでの納付は、スマートフォン決済アプリ(PAYPAY、楽天ペイ、auPAYなど、約20種類が対応可能)、クレジットカード、インターネットバンキングがご利用いただけます。

また、県の自動車種別割を5月31日(金)までに納税された方については、協賛店にて領収証書等を提示すると、特典サービスの宮崎県自動車税種別割早めがいつちゃがキャンペーン』を利用できます。納期内に納付を行い、お得な特典をゲットしましょう。

なお、障がいのある方のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請すれば、自動車税(種別割)が減免される場合がありますので、お早めにご相談ください。

◎お問い合わせ先

小林県税・総務事務所

☎23・3194

第35回歯と健康・

みんなの集い

小林えびの西諸歯科医師会の主催で、第35回歯と健康・みんなの集いが開催されます。ぜひ、会場にお越しください。

○日時 6月15日(土)

午後2時～午後4時(受付時間)

○会場 小林中央公民館

○内容

歯・口の健康に関する図画・ポスター・啓発標語の展示、フッ化物塗布、歯みがき指導、歯の健康相談、成人歯科健診、妊婦歯科健診、口腔がん・粘膜疾患検診、栄養相談、宮崎歯科技術専門学校の案内・相談

○費用 すべて無料

◎お問い合わせ先

下村歯科医院
☎23・7118

裁判所の

紛争解決手続のご案内

5月1日から7日までは『憲法週間』です。小林簡易裁判所では、裁判のほか、次の手続がご利用いただけます。

○民事調停手続

金銭や近隣関係のトラブルなどについて、話し合いによる互譲で解決を図る手続です。

①申立ては自分でできる。

②調停委員会のもとで、話し合いにより実情に合った解決を目指す。

③裁判に比べて手数料が低額。

④調停は非公開で行われる。

○支払督促手続

書面の提出のみで、相手方に金銭支払いを求めることができる手続です。

①金銭の請求に限る。

②裁判に比べて手数料が低額。

③書類審査だけの手続。原則として出頭不要だが、相手から不服申立があると裁判に移行する。

※離婚、相続等に関する家庭裁判所の手続は取扱っていませんが、手続案内は無料でできます。

◎お問い合わせ先

小林簡易裁判所
☎23・2309

午前9時～午後4時30分
(土日祝日、年末年始を除く)

えびの自衛隊創立43周年

記念行事について

えびの自衛隊は、創立43周年記念行事を開催します。記念行事は、2部構成により、2日間行います。ぜひお越しください。

【第一部】

○日時 5月25日(土)

午前10時～午後2時

○場所 県道飯野停車場線

(Aコープいいの店から鹿児島島根行えびの支店まで)

○内容

第8音楽隊等演奏、市中パレード、装備品展示

【第二部】

○日時 5月26日(日)

午前9時～午後3時

○場所 えびの駐屯地

○内容

観閲式・観閲行進・観閲飛行、音楽演奏、戦闘訓練展示、太鼓演奏、野外売店、ミニ制服試着、装備品展示、体験搭乗など

※天候等により一部変更や中止となる場合があります。

◎お問い合わせ先

えびの駐屯地広報室
☎33・3904



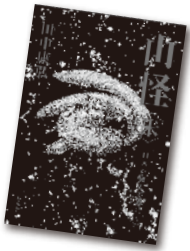
まだ見ぬ一冊に
出会う旅

読書の旅人

オススメ新着本

山怪〈朱〉

著者／田中 康弘 出版社／山と溪谷社



著者の田中康弘氏は、日本全国の農林水産業の現場を取材するフリーカメラマン。特に秋田県の阿仁をはじめとする東北各地のマタギ等の狩猟者への取材については造詣が深く、取材経験を活かした『マタギ体験塾』や、Youtube配信等が有名です。

こういった山に関わる人々を取材する過程で生まれたのが、この『山怪』。読んで字の如く山にまつわる怪異。『怪異』と聞くと怖い話と思われがちですが、この『山怪』は、山で起こった不可思議な出来事と言った方が良いかも知れません。ただ、不可思議と思う人が誰なのか。怖い話は、語る人も読む人も怖い(あるいは不可思議)と感じるのですが、この『山怪』は、語る人達がそれを怖い・不可思議と捉えておらず、むしろ日常よくある事として捉えているところが他の怪異本と一線を画しているのでしょうか。例えば、いわゆる狐や狸に化かされる話は、一般の人にとっては充分不可思議な話ですが、作中でそれを語る人々にとっては、不可思議に相当しない当たり前の日常であるため、著者が聴き取りに非常に苦労しているようです。

シリーズ累計30万部を突破した『山怪』シリーズの第4弾が、この『山怪(朱)』。これほど山にまつわる話が今もまだあるのかというのも驚きですが、著者は、取材を『時間との闘い』と表現しているように、こういった話を持つ人が確実に減っている現実を見ると、単なる怪異譚収集にはとどまらない、山の記憶を残す民俗学の研究にも通じる本であるとも言えます。

本町も、30年前は狐狸の類や山の不可思議な話はよく聞かれましたが、今ではそれを語る人はほとんどいません。これは、本町のみならず、どこでも起こっている事です。伝承の大事さを考えさせられる1冊です。

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30～17:00 休日 10:00～16:00
5月の閉室日 3日(金・祝)、4日(土・祝)、5日(日・祝)、6日(月)
6月の閉室日 なし
※急遽、休みになる場合がございます。ご了承ください。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係
☎ 42-1484



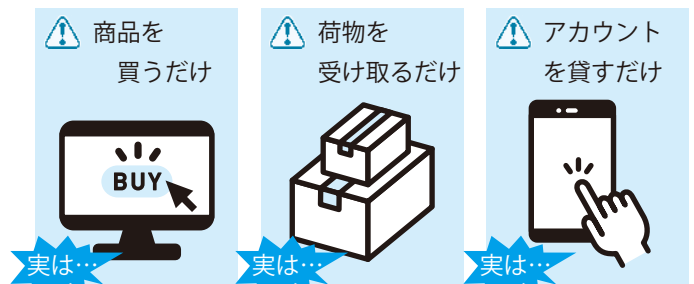
110番
だより

3月の交通事故発生状況

人身	1	年計	7
物損	15	年計	45

その『副業』犯罪じゃない！？

最近では、ECサイトやフリマサイトでの犯罪に加担させる副業の募集が散見されます。SNSなどの副業募集には『高額報酬』などの言葉であなたを巧みに誘い、犯罪グループの一員として利用するものがありますので注意しましょう。



他人のクレカを
使わせる！ 不正購入品の
受け取り！ アカウントで
不正売買！

不審に思ったりトラブルに遭った場合は、警察安全相談又は最寄りの警察署にご連絡ください。

●お問い合わせ先

警察安全相談 ☎ #9110
小林警察署 ☎ 23-0110

119番
だより

3月の出動状況

火災	0	年計	4
救急	37	年計	121

3月中、高原町で火災はありませんでした。

引き続き、火の取扱いには十分注意しましょう。

人口の動き

町の現住人口		前月比	前年同月比
総人口 (人)	7,980	-82	-249
男 (人)	3,783	-49	-135
女 (人)	4,197	-33	-114
世帯数 (世帯)	3,610	-19	-57

現住人口調査
令和6年4月1日現在

転入	22	出生	3
転出	92	死亡	15



5月のカレンダー

神武の里

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
2 木	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース	ほほえみ館 ほほえみ館	9:30～11:30 17:30～21:00	健康課 健康課
3 金	● 憲法記念日			
4 土	● みどりの日			
5 日	● こどもの日			
6 月	● 振替休日			
7 火	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース 子牛郡品評会	ほほえみ館 ほほえみ館 西諸畜連	9:30～11:30 17:30～21:00	健康課 健康課 農畜産 振興課
8 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
9 木	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース 成牛セリ市(妊娠牛・ 乳子牛・和牛ET)	ほほえみ館 ほほえみ館 西諸畜連	9:30～11:30 17:30～21:00	健康課 健康課 農畜産 振興課
10 金				
11 土	トレーニングコース 子牛セリ市	ほほえみ館 西諸畜連	13:00～18:00	健康課 農畜産 振興課
12 日	リサイクル・有害・その他 のごみの日 子牛セリ市	各リサイクル 集積所 西諸畜連	7:30～9:00	町民課 農畜産 振興課
13 月	古紙リサイクルの日 子牛セリ市	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所 西諸畜連	8:30まで	町民課 農畜産 振興課
14 火	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース 母子健康手帳交付 古紙リサイクルの日	ほほえみ館 ほほえみ館 ほほえみ館 もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	9:30～11:30 17:30～21:00 9:30～11:30 8:30まで	健康課 健康課 健康課 町民課
15 水	廃プラリサイクルの日 オレンジカフェたかはい さの	各ごみ収集所 南狭野区 東前野班	8:30まで 14:00～16:00	町民課 福祉課
16 木	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース 古紙リサイクルの日	ほほえみ館 ほほえみ館 もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	9:30～11:30 17:30～21:00 8:30まで	健康課 健康課 町民課
17 金	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
18 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
19 日				
20 月				
21 火	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース 乳児健診 7月セリ子牛BL採血検査 皇子原学園開級式	ほほえみ館 ほほえみ館 ほほえみ館 (和室) 町内一円 中央公民館	9:30～11:30 17:30～21:00 13:00～13:30 受付 9:30～11:00	健康課 健康課 健康課 農畜産 振興課 教育総務課

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
22 水	廃プラリサイクルの日 子牛生産検査・予防注射	各ごみ収集所 町内一円	8:30まで	町民課 農畜産 振興課
23 木	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース 子牛生産検査・予防注射	ほほえみ館 ほほえみ館 町内一円	9:30～11:30 17:30～21:00	健康課 健康課 農畜産 振興課
24 金	子牛生産検査・予防注射	町内一円		農畜産 振興課
25 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
26 日				
27 月				
28 火	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース 母子健康手帳交付 オレンジカフェたかはい 上麓 霧島団地前班	ほほえみ館 ほほえみ館 ほほえみ館 上麓区 霧島団地前班	9:30～11:30 17:30～21:00 9:30～11:30 10:00～12:00	健康課 健康課 健康課 福祉課
29 水	廃プラリサイクルの日 成牛セリ市(妊娠牛)	各ごみ収集所 西諸畜連	8:30まで	町民課 農畜産 振興課
30 木	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース	ほほえみ館 ほほえみ館	9:30～11:30 17:30～21:00	健康課 健康課
31 金	育児学級	ほほえみ館 (和室)	10:00～	健康課

6月のカレンダー

1 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
2 日				
3 月				
4 火	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース 畜産共進会西諸一次予選 (種牛の部)	ほほえみ館 ほほえみ館 西諸畜連	9:30～11:30 17:30～21:00	健康課 健康課 農畜産 振興課
5 水				
6 木	肩こり腰痛予防教室 トレーニングコース	ほほえみ館 ほほえみ館	9:30～11:30 17:30～21:00	健康課 健康課
7 金	子牛品評会	高原畜産 振興センター		農畜産 振興課

今日は、固定資産税(1期)、
軽自動車税(全期)の納期です。

編集後記

4月に入り、ようやく暖かな陽射しが心地よい季節となりました。桜の花も散り、新緑がまぶしいこの頃、私も広報担当として(石ヶ野と2人体制となります。)、新たな一歩を踏み出しました。

広報担当として、皆さんにお伝えする役割を担うことに、身の引き締まる思いと共に、大変ワクワクしております。

皆さんに高原町の魅力を、分かりやすく、そして親しみやすくお伝えできるよう、日々精進してまいります。また、皆さんからのご意見やご感想も積極的に取り入れ、より良い広報を目指してまいりますので、何卒よろしくお願ひいたします。赤いスカートを付けた職員を見かけたらお声掛けください。

田原雄太郎



高原町ホームページ
QRコード

みんなの広場

令和6年5月1日 No.757

広報 たかはる



発行：高原町 編集：産業創生課

〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓89番地
TEL 0984-42-2115 https://www.town.takaharu.lg.jp

企業版
ふるさと納税



株式会社 長友総研

代表取締役社長 長友 岳夫 寄附額 50万円

弊社は株式会社長友総研と申しまして、主に不動産鑑定評価、固定資産税の評価支援、補償コンサルタントの事業を行っております。

今回、弊社50周年記念事業の一環として寄附をさせていただきました。今回の寄附金が高原町の発展に役に立っていただければ幸いです。

※企業版ふるさと納税のベネフィットとして掲載しています。

『みんなの広場』へ掲載する
情報を募集しています

広報たかはるでは裏面を飾る皆さんからの情報をお待ちしています。

町内の美しい風景、珍百景、わが子の写真、自慢の一品 などなど、どのようなものでも構いません。次のとおりご応募ください。

- 応募方法 写真、コメントを下記連絡先へお送りください。お電話いただければ撮影に伺うことも可能です！
- 連絡先 産業創生課たかはる PR 係
広報担当 ☎ 42-2128
- その他 可能な限り掲載いたしますが、紙面の都合上、掲載できない場合がございます。予めご了承ください。

たかはるのアスリート
Athlete

林 亮佑 選手 (並木区出身)

林選手は、大分県の明豊高等学校野球部の選手として、第96回選抜高等学校野球大会(春の甲子園)に出場しました。

1回戦は、6番サードのスターティングメンバーとして出場し、接戦の末、見事勝利を収めました。チームは続く2回戦で、今大会優勝の健大高崎高校に4-0で敗れましたが、甲子園という大舞台で堂々と闘う姿は見るものに力を与えてくれました。林選手は現在2年生で、今後ますますの活躍が期待されます。



高原町のSNSをぜひご覧ください！

暮らしに役立つ情報の他、観光、商工業などのルンルンと楽しくなるような高原町のスポットや食べ物、イベントなども発信しています！

